

当院にて白内障手術を受けられた患者さんへ

1. 現在、当院は「ワンピース多焦点眼内レンズの後ろ向き疫学的調査」という研究を行っています。これは、白内障手術の際に、多焦点眼内レンズを入れた患者さんが、手術後、長期に渡って視力に変化がないかなどを調べる研究です。以下の内容をご確認ください。
2. 調査の対象となるのは当院にて白内障手術を受けた際に多焦点眼内レンズを挿入され、術後1年以上経過した患者さんです。
3. この研究に参加してもしなくても当院での診療内容には一切の変更はありません。本研究の参加の有無にかかわらず全く同じ医療を受けることができます。
4. 性別、年齢、手術日、視力、眼鏡装用の状況、コントラスト感度、後発白内障、追加屈折矯正手術の有無などについて、調査担当医師が対象となる患者さんの症例調査票を作成します。
5. 症例調査票には、住所・氏名などの患者さんの個人が特定される情報が入力されることはありません。
6. 本研究への参加をどの時点でも辞退（撤回）することができます。この場合は担当医にご相談ください。参加を辞退しても治療上の不利益を受けることはありません。
7. 本研究に参加することで費用の負担が増えることも減ることもありません。謝金等も一切発生しません。
8. 本研究の成果は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前や個人を特定する情報が公表されることはなく、個人情報を守られます。
9. 本研究について質問あるいは疑問がある時は、いつでも下記担当医、あるいは問い合わせ窓口にご連絡ください。

担当医 ビッセン宮島弘子（教授）
吉野真未（助教）
平沢 学（助教）

問い合わせ窓口 東京歯科大学水道橋病院眼科
電話 03-5275-1856